

## 臨床医のための内分泌病理学セミナー開催のお知らせ

11月23日（水曜日、祝日）～25日（午前）に第15回日本内分泌病理学会学術総会を開催いたします。本15回総会では“臨床医に必要な内分泌病理学の基礎：下垂体から副腎まで”と題して臨床内分泌科医のための教育セミナーを学会期間中に開催したいと考えております。日頃難解で疎遠になりがちな内分泌病理ですが、それぞれの分野でご活躍されている先生方に、臨床の先生方を対象に、内分泌病理学の基礎、更にはその奥深さ、面白さを理解していただけるようなセミナーを考えております。どうぞこの機会に奮ってご応募ください。

場 所 : 都道府県会館（東京千代田区平河町 2-6-3）  
日 時 : 11月23日（水曜日、祝日）午前9時～12時  
講義内容 : 総論  
国際医療福祉大学 長村義之先生  
下垂体疾患  
虎の門病院 病理部 井下尚子先生  
甲状腺疾患  
山梨大学 人体病理学 近藤哲夫先生  
副甲状腺疾患（MENを含む）  
慶応大学 病理診断部 亀山香織先生  
副腎疾患  
東北大学 病理診断学分野 笹野公伸先生  
膵・消化管神経内分泌疾患  
昭和大学 第一病理学 大池信之先生

応募要項は下記の通りです。

募集人数：50名

参加条件：内分泌病理学会員：未加入の方は内分泌病理学会ホームページの入会案内・各種手続きから入会手続きを行ってください。

（当日入会手続きも可：入会費及び年会費：4,000円）

参加費：6000円

応募方法：お名前、卒業年次、連絡先メールアドレス、セミナー参加希望とご記入の上、[jeps2011@toranomom.gr.jp](mailto:jeps2011@toranomom.gr.jp)宛にメールをお出してください。受講可能な場合に参加費の振込方法等を後日こちらからご連絡申し上げます。

応募締切日：2011年9月末日**10月末日まで延長しました**。ただし定員の50名を越えた時点で募集は終了となりますので予めご了承ください。

また今年度は11月23日（水）～11月26日（土）を内分泌学ウィーク2011として、日本比較内分泌学会、日本神経内分泌学会、日本内分泌病理学会の三学会が、リレー方式でそれぞれの学会を開催し、参加者は何れの会にも参加可能として相互の交流と連携を図る企画を考えております。本教育セミナーに参加していただいた方も別途参加費の必要がなく、何れの学会にも期間中自由に参加が可能となっています。25日には、幹細胞と腫瘍形成の分野で世界を牽引する第一線の研究者を招聘し、内分泌学ウィークの目玉である三学会合同の公開国際シンポジウムも開催されますので、この機会に奮ってご参加ください。

第15回日本内分泌病理学会学術総会

会長 虎の門病院 内分泌センター、間脳下垂体外科

山田 正三